

# 街

# ら

# ぶ

# 9

街らぶ 二〇二六年春号  
発行人 調布市北部地区まちづくり協議会

Thank you  
for Coming

## 300人超が来場！ 第4回のびのびマルシェ開催



去る2025年12月7日、当協議会主催の「のびのびマルシェ」を開催しました。最高の冬晴れに恵まれ、短い開催時間ながら地域内外から300名を超える方が来場し、会場は終始にぎわいに包まれました。出店者と来場者の交流も生まれ、地域のつながりを感じるひとときとなりました。農地グループが育てたカブと大根を入れた「豚汁」の炊き出しも行い皆さんに振る舞いました。ご来場・ご協力いただいた皆さまに感謝申し上げます。2026年12月にも開催予定ですのでお楽しみに！

一緒にまちづくりのついでに考えてませんか？

### 星教授、 ありがとうございました

### うざいました

2018年3月より当会アドバイザーとして運営のご指導をいただいていた、工学院大学の星卓志教授が、昨年12月に退任されました。活動初期、手法がわからず行き詰まっていた私たちに、先生はまち歩きやワークショップなどを通じて多大な助言をくださいました。また、調布市との生活利便拠点に関する協議や、昨年長友市長へ提出した当会の活動指針となる「北部地区まちづくり計画」の策定にも、ご尽力いただきました。先生は今年3月に大学を定年退職され、故郷の札幌に戻られ、今後は市でのまちづくりにも関わられるとのことでした。これまで当会に多大な貢献をしてくださりました。心より感謝申し上げます。

### デマンド交通は暫定継続

前号で北部地域「デマンド型交通実証実験(予約型乗合タクシー)」が3月に終了予定とお知らせしましたが、令和8年度以降の地域内交通として巡回ワゴンバスの運行を計画しており、開始までの準備期間を確保するため、現行のタクシー車両を利用したデマンド型交通は6月末まで継続されることになりました。準備が整い次第、市(交通対策課)から発表されますので、広報紙・HP等でご確認ください。

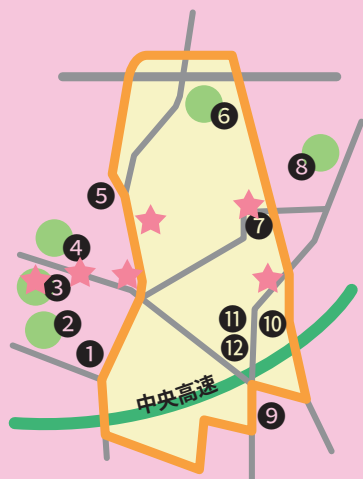
### みんなで知ろう！ わが家の防災！

去る2月15日(日)、第2回「みんなで進める災害対策！」を北部公民館で開催しました。調布市総合防災安全課による出前講座で23名が参加、震災対策と日常備蓄について講演の後、活発な質疑応答が交わされました。家庭での備蓄だけでなく、外出時の被災に備える携行品のチェックなど、「いつでも防災！」という新たな気づきにあふれた時間でした。今後も、知っておくと安心できる、ためになる講座を企画していきます。



豊かな緑が点在し、戸建住宅の庭にも様々な樹木が多い調布北部地区では、毎春、美しい桜が私達の目を楽しませてくれます。

- ・ 深大寺五叉路付近の広場
- ・ 消防署裏の堂山児童遊園
- ・ 神代植物公園の神代曙
- ・ 原山交差点野ヶ谷通りの桜
- ・ 神代植物公園通（自由広場付近）
- ・ 消防大学校



- |          |               |
|----------|---------------|
| ① 深大寺小学校 | ⑦ 消防大学校       |
| ② 深大寺    | ⑧ 杏林大学病院      |
| ③ 神代植物公園 | ⑨ 上ノ原小学校      |
| ④ 自由広場   | ⑩ スーパートップ     |
| ⑤ 北ノ台小学校 | ⑪ パレット        |
| ⑥ JAXA   | ⑫ meedo (みいど) |

Area topics

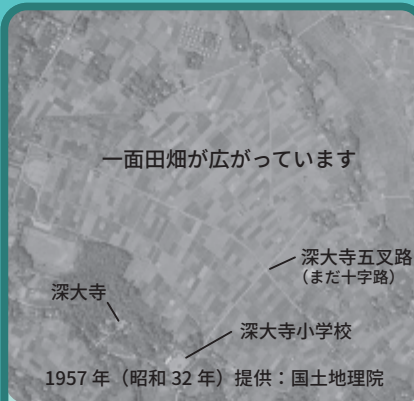
当協議会では、「まちづくり計画」で定めた地区の将来像『どの世代もすみつけたいくなるまち』を実現するため、3つの重点方針を定めています。今回は、その1つ「農地・緑地・公園と共生した住環境づくり（のびのび成長）」をおこなう「農地・緑地・公園グループ」の活動をお知らせします。

### ■農作業体験：土に触れ、地域の匂を味わう

農業への理解を深めるため、実際に農作業を体験する活動をスタートしました。昨年9月にはカブと大根を植え付け、12月に無事収穫！収穫した野菜の一部は、12月7日に開催されたマルシェの「豚汁」としても振る舞われ、多くの皆さんに地域の恵みを味わっていただきました。春にはジャガイモ栽培の他、季節に合わせた農業体験等を企画していきたいと思っています。

### ■公園の利活用：みんなが使いやすい公園へ

地区内にある23カ所の公園を対象に、遊具の設置状況や安全性の調査を行いたいと思っています。現状を把握し、今後は市役所へ具体的な改善提案等も含め、子どもから高齢者まで、誰もがのびのびと過ごせる公園づくりを目指します。



### えっ？ 北部地区 豆知識

1955年、調布町・神代町の合併により誕生した調布市。市制70年の節目に、合併の頃の地域の状況について調べてみました。

当地区は「神代町」の一部でした。野川以北に位置した町域には、深大寺や佐須・下仙川など8地区（大字）があり、深大寺の中には野ヶ谷や宿・絵堂・山野・又住といった歴史ある地名（小名）が並んでいました。合併時の市全体の人口は現在の5分の1以下の約4.5万人。深大寺町となった当地区周辺は、あたり一面に田畑が広がり、武蔵野の面影を色濃く残す地域で、人口は4千人程（現在は約6万人）だったと推定されます。

その後、1984年に現在の「深大寺元町・北町・南町・東町」という呼称になり、70年という月日の中で、まちは豊かな自然を守りながら今の姿へと発展してきました。

### 調布市北部地区まちづくり協議会

代 表：富澤 貴（株式会社富沢造園）  
事務局：内野長治（内野長治税理士事務所）  
住 所：東京都調布市深大寺東町 3-16-2

TEL：042-482-4014（内野方）  
FAX：042-482-4318（内野方）  
MAIL：info@chofu-machidukuri tokyo

※公益財団法人東京都都市づくり公社より、まちづくり活動の認定を受け、調布市からも調布市北部地区まちづくり協議会の認定を受けました。

公式ホームページ  
LINE公式アカウント  
やってます！

